


**十六フィナンシャルグループ**

2022年12月5日

各位


**株式会社十六銀行およびその子会社における  
「シンボルマークの統一化」について**

株式会社十六フィナンシャルグループ（代表取締役社長 池田 直樹、以下「十六フィナンシャルグループ」といいます。）は、子会社である株式会社十六銀行（頭取 石黒 明秀、以下「十六銀行」といいます。）ならびにその子会社である十六ビジネスサービス株式会社および十六信用保証株式会社について、現在使用しているシンボルマークを変更し、十六フィナンシャルグループのシンボルマークへ統一化することといたしましたので、下記のとおりお知らせします。

記

**1. 統一化の背景**

現在、十六銀行とその子会社2社において使用しているシンボルマークは、十六銀行の創立90周年にあたる1967年に、創立100周年への前進を目指す意味を込めて、佩用章用にデザインされたもので、今から50年前の1972年9月からは、広く支店の看板などにも使用されています。

その後、2021年10月1日に発足した十六フィナンシャルグループは、地域総合金融サービス業として新たなシンボルマークのもと、お客さま・地域の成長と豊かさの実現を目指しています。

こうしたなか、2023年4月には、職員の十六フィナンシャルグループへの転籍と新人事制度の運用開始、次期経営計画のスタートを予定しており、この機会に合わせてシンボルマークを統一化することにより、「統一化されたブランドイメージの醸成」ならびに「グループ会社全役職員の意識改革およびグループ間連携の強化」をはかります。

なお、すでに2022年4月より、十六リース株式会社、十六TT証券株式会社、株式会社十六カード、十六電算デジタルサービス株式会社、株式会社十六総合研究所については、シンボルマークを変更しています。

**【十六銀行 シンボルマークの変遷】**

明治時代～

1967年～  
(行員の佩用章として使用開始)

2023年～



## 2. 変更後のシンボルマーク

変更後のシンボルマークは、十六フィナンシャルグループのシンボルマークに「16FG」を配したデザインとします。

また、グループポリシーである「人と、地域と、未来をむすぶ」をグループ共通のポリシーとして、グループ会社各社においても使用していくこととします。

なお、従来のシンボルマークは、今後「トラディショナルマーク」と位置づけ、一部施設などで継続して使用していきます。



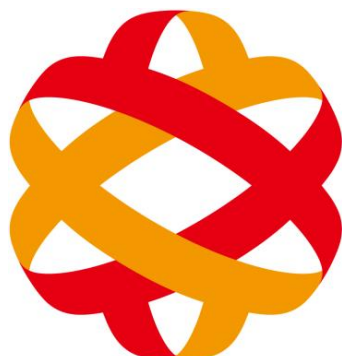
人と、地域と、未来をむすぶ

十六銀行

【十六銀行 店舗のイメージ】



【ご参考：十六フィナンシャルグループのシンボルマーク】



#### シンボルマークコンセプト

3つのリングはそれぞれ、  
人のつながり、地域のつながり、グループのつながりから生まれる、  
あたらしい輪(=和)を表現。

また、交差する部分の「十」と周囲の「六」つの頂点には、  
3つの輪が結びつき、絆となって共鳴しあうことで、  
ともに未来を創り、持続的に成長していく  
という願いを込めています。

また、マークの赤色は積み重ねてきた「歴史」と「伝統」を、  
オレンジ色は、未来へふみ出す「挑戦心」と「躍動感」を表しています。

### 3. 統一化の実施日

2023年4月1日(土)

ただし、一部店舗や広告物などで、2023年1月より順次使用していく予定です。

【ご参考：グループ会社一覧】

十六フィナンシャルグループ

十六銀行

十六リース

十六TT証券

十六カード

十六電算デジタルサービス

十六総合研究所

NOBUNAGAキャピタルビレッジ

カンダまちおこし

十六ビジネスサービス

十六信用保証

以上

【本件ご照会先：グループ企画統括部（広報担当） TEL 058-266-2511】